

# 凡 例

- 1 本書は、岡山県及び市町村の土地、人口、経済、教育、文化など様々な分野にわたって、基本的な統計資料を総合的に収録したもので、今回は、主として令和2又は令和2年度の数値を掲載しています。
- 2 資料は、庁内各課、関係官公署、会社、団体などから収集し、その出所は各表に掲載しています。
- 3 各表中の時間的区分は、次のとおりです。

年	……………	1月1日～12月31日までの1年間
年度	……………	4月1日～翌年3月31日までの1年間
月	……………	1日～月末までの1か月間
月末	……………	その月の末日現在
- 4 統計表の符号等の用法は、次のとおりです。

…	……………	不詳、資料なし
—	……………	該当数値なし
0	……………	単位未満
※	……………	推定
*	……………	一部の数値を表す符号とし、使用統計表の頭注又は脚注を参照のこと
△	……………	マイナス
χ(X)	……………	1又は2事業所に関する情報のため秘匿した箇所 なお、秘匿数字が推計できる場合は3以上の事業所についても秘匿している
ゴシック字体	……………	月別又は区分別の総数
- 5 統計表中、数量、金額などの単位未満は、原則として四捨五入したため、総数と内訳の計が一致しない場合もあります。
- 6 この年報に収録した統計資料について、さらに詳細な数字を必要とされる場合又は疑義のある場合には、各表に付した資料出所機関又は県総合政策局統計分析課に照会してください。

